

情報配線規格の最新動向セミナー 規格と現場環境の相違点を技術的に解説

- 主 催：情報配線システム標準化専門委員会
- 担当部署：インダストリ・システム部（企画G）
- 参加者数：約120名

概 要

当協会情報配線システム標準化専門委員会（委員長 山下耕司氏：パナソニック電工）は、情報社会を牽引する重要な技術である「構内情報配線」の標準化の著しい変化の動向を調査し、規格化、現状の把握、業界の発展などを目的として活動しているが、今回初めて

の試みとしてその活動内容の報告および特定テーマに焦点を当てた公開セミナーと公開実験を開催した。参加された方々から情報配線規格の最新の標準化動向と現場環境の相違点が把握できたと好評を得ることが出来た。

プログラム

○セミナー

- 「開会の挨拶とJEITA（IGCS）の取り組み」
- 「光配線試験法（JIS化予定）の解説 ～光配線試験法のポイントと課題の検討～」
- 「JIS X 5150 改正項目の解説 ～改正のポイントと現場における課題～」
- 「カテゴリ6A 規格最新動向と関連情報の解説」

○公開実験

- 「14763-3 光配線測定実験」
- 「光コネクタクリーニング試験」

